

教科	保健体育	単元名	喫煙と健康
----	------	-----	-------

本時のねらい

喫煙の健康への影響について理解するとともに、その内容を相手にわかりやすく伝えることができるようになる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

喫煙（タバコ）にまつわるトピックを提示し、各生徒が気になるものを各班で選択する。班内で調べる内容を分担し、各自が PowerPoint のスライド1枚分にまとめる。各自が作成したスライドを班で一つにまとめ OneNote のコラボレーションスペースのページで共有し、全体発表を行う。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ロイロノートスクール
- ・Microsoft PowerPoint
- ・Microsoft OneNote
- ・プロジェクター
- ・スクリーン

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレンストリーミングとしてタバコについて知っていることを個別に出し合う。 ・ロイロノートのテスト機能を活用して、タバコの害に関する知識がどれくらいあるかを確かめる。(写真1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートのテスト機能を活用し、タバコの害についてどの程度理解しているかを確認し、本時の学習内容への動機づけを行う。
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> ・トピックの提示と役割分担決め(各班) たばこの種類について/三害要素(ニコチン)について/三害要素(タール)について/三害要素(一酸化炭素)について/喫煙による病気について/非喫煙者への影響について ・スライド作成 各自のテーマに基づいた情報収集 PowerPoint スライドの作成(各自1枚) (写真2) ・グループでの共有 OneNote への PowerPoint スライドの添付 スライドの内容確認・再構成・発表の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書やインターネットの検索機能を活用し、自分の調べたい項目について情報収集をする。 ・調べた内容を PowerPoint スライド1枚にまとめる。 ・インターネットの情報をコピーするのみのスライドにならないように、スライドに記載する情報を精選し、わかりやすく伝える工夫を考える。 ・OneNote のコラボレーションスペース上に、各班のページを作成し、そこに各自で PowerPoint スライドを PDF 保存したデータを添付する。 ・班長は、スライドの順番や、見た目などを整える。 ・発表原稿を Word 等で作成してもよいことを伝える。
まとめ (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ・班別発表(写真3) ・ふりかえり ・次時の連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・OneNote 上で自分自身の画面と同期させた内容をプロジェクターで投影し、全体発表をさせる。注目させたい内容の箇所などをピンチアウトするなど発表の仕方もこだわる。 ・OneNote 上のデータをもとに発表することにより、自分自身のタブレット PC でも内容を確認することができる。

1人1台端末を活用した活動の様子



写真1 ロイロノートのテスト機能で、タバコの害について事前学習する様子



写真2 各班で役割を分担し、各自で1枚のPowerPointスライドにまとめている様子



写真3 左：自分のタブレットPCを使って発表している様子。右：OneNote上で各自のタブレットPCで発表資料を確認している様子

児童生徒の反応や変容

OneNoteでスライドを全体共有することで、視覚的にもわかりやすい発表になり、どのグループも生き生きと発表することができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

一方的に知識や情報を伝えるだけでなく、生徒自身が興味を持ったテーマを選択し、自ら調べ、スライドを作成してまとめる活動を設けることで、より主体的に学習する姿が見られた。またスライドを班でまとめる際には、どうすれば伝わりやすいプレゼンになるかについて自然と班員同士の対話が生まれていた。PowerPointスライドを作る際のポイントとして、ただ単にインターネットに掲載されている情報のコピーをしないこと、1枚のシートに書く情報量を精選して、聞き手にわかりやすく情報が伝わるように内容を吟味することを事前に伝えた。